

よなよな

MAGAZINE

2025 11・12月号

2025年を

表す一文字は、

べ?!

今年を振り返りながら、 その意味に迫る!

ヤッホーブルーイングの
代表取締役社長 兼
よなよなエール「愛の伝道師」
すぐ**仮装**してしまう癖があります。

2025年も残すところあと僅か。今月は月の生活会報誌編集担当「さんま」がてんちょに2025年の出来事をインタビューしました。

- さんま** 年末の特集号なので、てんちょが選ぶ「今年の漢字」を一文字教えてください!
- てんちょ** うーん、漢字じゃなくてもいい?!
- さんま** がーん! 早速企画ブレの気配! 笑 まあ、漢字じゃなくてもいいですけど。

そして、てんちょが迷わず選んだ一文字は「べ」! ひらがな? カタカナ?? どんな意味があるの?! 2025年の仮装と一緒に振り返ります。



さんま

てんちょの
1YEAR
コード!

仮装と振り返る、ヤッホーブルーイング2025年

誕生から28年。 「よなよなエール」が ついに“あの賞”を受賞!

2024年12月、よなよなエールが「日本ネーミング大賞」で優秀賞を受賞しました! この名前には「日本で、毎晩のように“よなよな”エールビールを楽しんで欲しい」という想いを込めています。実は、発売当初は「ビールらしくない名前」と言われたり、お取引様から「売れるビールの鉄則は3文字だ!」と言われたりすることもあって、思わず改名を考えたこともあったんです。だけど、名付けたときの思いに立ち返り「新しいビール文化を広めるなら、新しいことをしなくては!」という思いから、28年間ずっと「よなよなエール」を買ってきました。今回の受賞は心から嬉しい瞬間になりました!



この日の仮装は、「缶」と「神主」をかけた「缶主(かんぬし)」です!

「エンタメブルワリー」着工! 2026年夏オープン

2025年1月には「大阪ブルワリー」の起工式が執り行われました。目指すのは「ビールを中心としたエンターテインメント」を体現する、エンタメブルワリー! 大阪ブルワリー構想は、今から約5年前の2020年、コロナ禍の真只中に始まりました。当時の関西国際空港エリアは、人通りも無く、各種施設も開店休業状態。寂しい街の様子を目の当たりにして、「エンタメブルワリーを通じて、この地域の活性化に貢献したい」と強く感じました。この想いをそのまま詰め込んだ、大阪ブルワリーは、2026年の夏いよいよオープンします!



なんと「大阪醸造所」
そのものに変身!

初めての「雨」の超宴と、私たちの合言葉

全国からファンの皆さんが集う、ビールでピースな大人の超文化祭「超宴」。2025年は雨の中での開催でした。開始30分前、降り注ぐ雨を見上げながら、ヤッホースタッフの合言葉「それは、ちょうどいい!」を、皆さんに紹介しようと思いました。私たちの考える「ちょうどいい!」とは、起きた出来事をそのまま受け入れ「だったら、こうしてみよう!」と工夫して楽しむこと。皆さんと一緒に、史上初の雨の超宴を心から楽しみたい。そう思ってこの話をしました。すると、その後会場で出会う皆さんから沢山の「ちょうどいい!」を教えてもらいました。中には「雨だから、子どもの頃のように本気で泥だらけになって遊んで楽しい!」なんて声も。日頃から温かいお客様に支えられていることを実感すると共に、史上初の雨の超宴は、私たちの心に深く刻まれる思い出となりました。

ビールを求めて超宴に
ついにたどりついた
「探検隊」



有頂天エイリアンズが、 地球にやってきた

「美味しいヘイジーIPAを、もっと日常に!」——その思いから生まれた有頂天エイリアンズ。この取り組みを始めるまで、挑戦の大きさから「本当に、今の私たちにできるだろうか?」と約2か月も悩みました。それでも前に踏み出したのは、日本でビール文化を築くための大きな挑戦であること、そして「美味しいビールを日本中に届けたい」というスタッフみんなの熱意でした。始動してからも私たちにとって初めてのことで、ヘイジーIPAを安定的に量産するための技術的な挑戦や、皆さんの手元にお届けするための体制づくり、そして試作品を皆さんに飲んでいただき更に理想の味わいに近づけていくこと……数々の挑戦を経て、2025年6月ついに全国発売となりました。これからも日本中にクラフトビールのバラエティとささやかな幸せをお届けしていきます!



エイリアンの
一味となって登場!
てんちょは宇宙人なのか

2025年を象徴する一文字、それは「べ」。私たちがずっと大切にしてきた「ベンチャーマインド」を込めた一文字です! それは、世の中の「当たり前」に「ほんとかな?」と首をかしげたり、時には「無謀だよ」と言われながらも、よなよなエールや有頂天エイリアンズ、そして大阪の新醸造所のように大きな未来を信じて一歩踏み出す勇気のこと。ただ会社が大きくなるだけじゃなくて、私たちが心から信じる「ビールがある時間の楽しさ」をもっとたくさんの人に届けたい。そんな真っ直ぐな想いが、私たちのベンチャーマインドなんです。この想いをビールに込めて。2026年も、皆さんと一緒に最高の乾杯ができることを、心から楽しみにしています!



出来事 初公開！来年の「うまい！」を支える、年末大掃除

今回からスタートする新コーナー「よなよな日誌」。このコーナーでは、私たちが働くヤッホーブルーイングの日常や、ビールの裏側にあるおんなことやこんなことを、日誌のようなスタイルで赤裸々(?)にお届けしていきます。これを読めば、次の一杯がもっと美味しくなること間違いなし！さて、記念すべき第1回は、醸造所編。テーマは、製造チームにとって年末の恒例行事となっている「大掃除」。

タンクの中では年末年始も酵母が働きつづけ、美味しいビールを育てていますが、製造メンバーは、実は年末年始に休暇をいただいているんです……！年末年始は、発酵に入る前の「仕込み作業」と「充填作業」は停止します。基本的にフル稼働している機械が止まるいい機会なので、貴重な休暇に入る直前のタイミングを使って、設備メンテナンスと大掃除を実施するんです。「年の感謝を込めて隅々まで磨き上げる、一大イベント！最高のビールをつくり続けるために欠かせない、大切な準備期間なのです。」

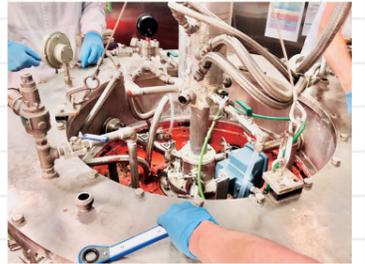


特に機械が止まっているタイミングだからこそできる、部品の分解洗浄は大がかり！ボルトやナットなどをレンチを使って1個1個外していき、各部品をバラバラにしています。

例えば、「麦冷器(煮沸後の熱い麦汁を酵母が活動できる20℃付近まで冷やす熱交換器)」には、内部に何枚もの金属プレートがあるのですが、1年分の麦汁や酵母の恵を受けて茶色に染まっています。これを1枚1枚手作業で外して、酸液に漬けてキレイな銀色に戻したり……。手で拭きながらキレイにしたり……。部品の他にも、巨大なタンクの外側など、スタッフ総出でゴシゴシと磨き上げます。

醸造所見学ツアーで使用する、ビールサーバーもこのタイミングで一緒に掃除！

ピカピカになったこの場所で、来年も皆さんのクラフトビール生活がもっと豊かになるよう、美味しいビールをたくさん仕込みます。どうぞ、楽しみにしていてください！



よなよな便り

たくさんのコメント、本当にありがとうございます！

皆さんからの声は、私たちのビールづくりを支える、大切な元気の源です。今回は、レビューに寄せられた中から、いくつかご紹介させていただきます。

じゃすみんさん

我が家では、仕事を終えて毎晩よなよなで「お疲れ様〜!」と乾杯です。よなよなから送られてくるいろいろなお味を楽しみながら、一日の疲れを吹き飛ばし、至福のゴクンしています。よなよなの無い生活は、ちょっと考えられませんね!

「至福のゴクン」最高の乾杯をありがとう!

ユウヤさん

オーストラリアに行く事になり、泣く泣く「月の生活」を解約しました。しつこく引き留められる事もなく、むしろオーストラリアでの新生活を応援してくれた担当の方の事がずっと心のどこかにありました。あれから3年、帰国して生活も安定し再び入会する事が出来ました。毎日、今日はこのビールにしようか悩むのが楽しく、お気に入りのコップに注いだビールを味わいながら明日への活力にしています。またこれからもよろしく。

「おかえりなさい!」またお会いできて感激です!

あつこさん

元々ビールは好きではなかったのですが、可愛いパッケージにつられて、水曜日のネコを手にとって以来、ヤッホーさんの大ファンです! スーパーで買える商品もたくさんありますが、限定商品が飲めるということで、数ヶ月迷いましたが、ついに定期便を始めてしまいました。12本は、週末だけお酒を楽しむ私にぴったりです! 毎週末の1本を楽しむに、一週間は頑張ります!

頑張る力をお届けできて嬉しいです。週末のご褒美、楽しんでくださいね!

Pちゃんさん

シアトルから軽井沢に引っ越ししてきた良かった事。青鬼に出会えたこと!

インドの青鬼もPちゃんさんに会えて喜んでます!

皆さんのレビュー、一つ一つ大切に読ませていただいています! お返事も書いていますので、ぜひ投稿してみてくださいね!



つえばん

自称「ヤッホーのクイズ王」なおやんのウルトライズ予備校

ヤッホーブルーイングのイベントではお馴染みのウルトライズ。月の生活メンバーの全問正解を目指して、自称クイズ王のおやんが模擬クイズを出題します。

Question

ヤッホーブルーイングが過去4年間に発売したビールを、発売順に並べたものは次のうちどれ?



編集後記

年末はお寿司を食べるのが定番です!



てつこ

今月もお読みいただきありがとうございました! 「てんちよの衣装で振り返る2025年」の紙面に載せきれなかった裏話をここでひとつご紹介させていただきます。てんちよの大晦日は、よなよなエール→有頂天エイリアンズ→インドの青鬼を飲むのが定番だそう。王道のよなよなエールで始めて、今年全国発売をした有頂天エイリアンズを称えて、最後はてんちよが初めて命名をしたインドの青鬼で締める、という流れ。ステキですね! ちなみに元旦はバクの初夢とのこと。この流れを真似すれば「てんちよ納め」からの「てんちよ初め」ができます! 来年のMAGAZINEもお楽しみに!